令和７年度埼玉県立川口特別支援学校鳩ケ谷分校　　TEL048-452-4140

鳩ケ谷分校だより

「Ｉ♥Ｂ－Ｋ」

教頭　伊賀　北斗

１０月２０日（月）から文化祭週間になり、生徒たちだけでなく教職員も含めて、鳩ケ谷分校全体が文化祭に向けて一丸となって活動していました。印象的だったのは、今年の分校Ｔシャツです。白地に大きく「Ｉ♥Ｂ－Ｋ」の文字が入り、より一層、一体感が増した気がします。また、今年からビルメンテナンス班の清掃体験やゲームコーナー、オフィスサービス班の名刺作成体験を新しく企画し、より鳩ケ谷分校を知っていただく機会となったと思います。農園芸デザイン班の体験活動は悪天候のため、限られたものになってしまいましたが、多くの御参加をいただきました。フードデザイン班の頒布はこれまで以上の賑わいをとなり、急遽焼き上げるパンを増やし、２日間で約１０００個の頒布をしました。

今年は初めて３学年がそろっての文化祭でしたが、同時に３年生にとっては鳩ケ谷分校最後の文化祭となりました。１６人での初めての文化祭、３２人になっての２回目の文化祭。そして４８人となった今年の文化祭…。年を経ることに、規模も内容も充実していき、生徒たちが一生懸命、生き生きと活動に取り組む姿、自分の役割を全うしようとする姿を見ることができました。生徒、教職員全員に感謝です。

鳩　分　祭

鳩分祭を終えて

文化祭実行委員長　杉田　宣宏

今年度の文化祭は、３学年がそろって参加する初めての機会となり、学校全体が一体となって盛り上がる、素晴らしい行事となりました。

各作業班が準備を重ねてきた展示や発表などの活動は、予定通りすべて実施され、創意工夫と協力の成果が随所に見られました。特にステージ発表では、各学年や文化部による歌唱やボディパーカッションが披露され、大きな拍手が送られていました。文化部は時間が限られる中、急遽朝練を実施するなど工夫を凝らし、多くの生徒が参加して、練習の成果を存分に発揮することができました。

また、サポーターズの皆様をはじめ、保護者の皆様にも多大なるご協力をいただき、より温かみのある行事づくりにつながったことに、心より感謝申し上げます。

当日は多くの方々にご来場いただき、校内は笑顔と歓声に包まれました。鳩ヶ谷高校の生徒や先生方、地域の皆様、保護者の皆様など、幅広い世代の方々が足を運んでくださったことで、生徒たちの努力がより多くの人々に届き、大きな励みとなりました。

文化祭を通じて、仲間と協力することの大切さ、表現することの楽しさ、そして支えてくださる方々への感謝の気持ちを、改めて実感することができました。この文化祭で生徒たちが学び、感じたことが、今後の学校生活や人生に活かされることを願ってやみません。